



2012年11月16日

第23回「緑の環境デザイン賞」受賞者の決定について

第一生命保険株式会社（社長 渡邊 光一郎）および財団法人都市緑化機構（会長 矢野龍）が主催する、第23回「緑の環境デザイン賞」の受賞者が決定しました。

本賞は、緑豊かな都市環境の形成を図るとともにコミュニティの醸成に役立つことを目的に、1990年に創設され、これまでに全国39都道府県、134の地域で新たな緑地が誕生しています。

その内容は、全国の市民団体や公共団体、学校等から計画を公募し、優れた緑化プランを表彰するとともに、その実現に対する資金助成を行うものです。

第20回より、都市部における環境問題が深刻化していることを踏まえ、これまで同様、地域景観や生活環境の向上を図ると同時に、環境との共生に必要な緑地機能を積極的に取り入れたプランを評価する基準を新たに加え、環境への一層の対応強化を図っています。

記

1. 今回の受賞者は、5団体です。
受賞者名は、＜別紙1＞のとおりです。
2. 表彰式は、2013年5月下旬から6月上旬に都内にて行う予定です。
3. 緑化助成は、原則として2013年3月までに主催者側で植栽工事等を行い受賞者に引き渡す方法と、受賞者等が行う方法のいずれかで行います。
*なお「緑の環境デザイン賞」の概要は、＜別紙2＞のとおりです。

主催	第一生命保険(株)、(財)都市緑化機構
後援	国土交通省 全国知事会 全国市長会 全国町村会
協賛	(社)建設広報協議会 (一社)日本公園緑地協会 (一社)日本造園建設業協会 都市緑化基金等連絡協議会
協力	(株)フジテレビジョン (株)産経新聞社 (株)ニッポン放送 環境緑化新聞

第23回「緑の環境デザイン賞」審査結果

第23回「緑の環境デザイン賞」は、2012年4月10日から9月10日にかけて緑化プランの作品募集を行いました。その結果、全国から25点の応募があり2012年11月8日の審査会において次の作品の受賞が決定しました。

◎国土交通大臣賞（2点、副賞 緑化助成）

応募者名	緑化場所	プラン概要
学校法人宝徳学園 ほうとく幼稚園	ほうとく幼稚園 (福島県いわき市)	震災で被害を受けた園庭を再生し緑の景観を創出するとともに、緑を通じ、子どもたちが季節の花・果実・紅葉などの四季の変化をはじめ自然・環境・いのちの大切さを学ぶことのできる空間とする緑化
<small>みなみだいら</small> 南平・緑と水の ネットワーク	南平用水路敷き及び みなみだいら児童館 (東京都日野市)	児童館前及び南平駅前の用水路を緑と一体に生態系に配慮した水辺空間として整備して子供たちの環境教育の場とするとともに、魅力ある景観、環境を形成し、併せて管理を通じて地域住民の繋がりを育む緑化

◎緑化大賞（3点、副賞 緑化助成）

応募者名	緑化場所	プラン概要
新小岩南地域 まちづくり協議会	旧松南小学校 (東京都葛飾区)	小学校跡地を再生した地域開放型施設の活用されていない緑地を再整備して花と緑の空間を創出し、鳥、虫等の生きものの共存、地域の景観向上、住民の交流の醸成を図る緑化
兵庫県立 小野工業高等学校	兵庫県立小野工業高等学校 (兵庫県小野市)	歩道に接する学校敷地部分をポケットパーク的要素を取り入れて緑の植栽整備を行い、学童及び学生の通学の安全を確保するとともに学校と地域住民とのコミュニティの場を提供する緑化
宮原地区まちづくり 推進委員会	宮原ホテルの里 (広島県呉市)	戦前から地域に開放している個人所有地について、荒れた状態を整備し、かつての植生に復元することで生物多様性を確保し、自然との共生を図るとともに地域の環境を保全しようとする緑化

第23回「緑の環境デザイン賞」の概要

1. 基本構成

- (1) 全国から緑化プランを募集し、優秀作を表彰する。
- (2) 表彰された優秀作について、プラン実現のため緑化助成を行う。

2. 募集内容

- (1) 緑化プラン 広く地域の緑地として、景観や利用の面で役立つと同時に、緑のもつ環境機能を通じて都市の環境共生に寄与するもの。
- (2) 場 所 公有地、民有地を問わず、小規模であっても公開性があり、緑化することにより地域の景観形成や環境向上に寄与する場所で、都市計画区域内にあること。またプランの実現が可能な土地であること。
- (3) 植 栽 等 緑化助成による植栽等は、形状として一団、もしくは列状であること。
- (4) 土地の所有 応募者と土地の所有者または管理者が異なる場合は、土地所有者または管理者から緑化プランの実現に関して同意が得られる見通しがあること。
- (5) 応 募 者 地方の公益法人、特定非営利活動を行う団体、学校、商店組合、町内会、事業所等の法人や任意団体、地方公共団体、公団・事業団・公社、区画整理や再開発を行う組合等の団体及びこれらと同等以上の団体であること。
- (6) 募 集 期 間 2012年4月10日～9月10日

3. 審査及び表彰

- (1) 審 査 審査会により受賞作品を決定
- (2) 表 彰 国土交通大臣賞 2点以内 賞状及び副賞（緑化助成）を贈呈
緑化大賞 数点 賞状及び副賞（緑化助成）を贈呈
- (3) 表 彰 式 2013年5月下旬～6月上旬（東京都内ホテルにて）

4. 緑化助成

- (1) 助 成 方 法 緑化助成工事は主催者（財団法人都市緑化機構）が行い受賞者に引き渡す方法と、受賞者が行う方法のいずれかによる。
- (2) 助 成 範 囲 土地の造成等は含めず、樹木等の植栽を主体とする。
- (3) 管 理 引き渡し後の樹木等の日常的管理は基本的に受賞者等が行う。
- (4) 助 成 金 額 1団体の助成金額は上限800万円

5. 審査委員

- 審査委員長 進士 五十八（東京農業大学名誉教授）
- 審査委員 赤坂 信（千葉大学大学院 教授）
- 上村 多恵子（京南倉庫株式会社代表取締役社長・詩人）
- 川本 正一郎（国土交通省 都市局長）
- 鈴木 誠（東京農業大学 教授）
- 外山 衆司（株式会社産業経済新聞社 専務取締役）
- 森 ミドリ（音楽家・エッセイスト）
- 小川 陽一（財団法人都市緑化機構専務理事）
- 渡邊 光一郎（第一生命保険株式会社 代表取締役社長）
- 川島 貴志（第一生命保険株式会社 常務執行役員）

（敬称略五十音順）